

事業説明不十分

全戸に説明に入る／町長



こまつ たかし 議員
小松 孝年

答

大西町長

松田 総務課長

① 自主放送では、地域イベント、学校行事、議会中継、教育機関の公開授業、講演会、

地域の業者や特産品の紹介、

役場の窓口で行う各手続きの

方法、また防災、防犯にも役

立てることができると思定し

ているが、内容については、

黒潮町情報センター、放送番

組の編集に関する基本計画を

策定する必要がある、現在精

一杯進めている。

② 経営の安定を第一に挙げ

ているが、安定していけば、

検討すべきと思っている。

③ デジアナ変換の説明は、

いかに早く住民に説明するか

というところで、パンフレット

を全戸配布し、全戸に説明に

入って行く。地区懇談会にお

いても、説明をしている。

④ 接続料と電話回線の使用

料が金額にして、930万円

ぐらいは削減できるという試

費の削減は、なかなか算定できないが、費用対効果を考え、でも進めていくべき事業であると考えている。

答

大西町長

坂本 教育長

地域の実情を行政が一手に担うのは難しくなっている。

地域経済の疲弊や、進む高齢

化等から行政サービスへのニ

ーズは高まっており、自立し

た活動主体と相応の権限の制

度化はあるべき姿であると考

えている。

現在区長会において、行政

主動でない区長会の設立を提

案している。協議の経緯を見

ながら、区長の意見等も踏ま

え考えていきたい。

行政組織の中の人材育成や

リーダーの育成は組織の責務

であるが、民間のリーダー育

成は、職場や各種団体活動等

で育っていくのが理想と思う。

学校でのリーダー教育の取

り組みについては、いろんな

形で取り組むことが重要なこ

とであると思っっているので、

そういう教育も進めていきたく

地域運営

新しい

リーダー育成は

これから取り組みたい

／教育長

問

黒潮町は広大な土地を持つた合併がされており、職員削減や議員削減も進み、地域の

実情を行政が一手に担うのは

難しくなっている。これから

地域の在り方、運営の仕方が

重要になってくる。そのた

めに、現在の区長会や区長の

権限も考え直さなければなら

ない。黒潮町も地区と行政の

関係を見直す時期に来ている

と思う。そのためにも、次世

代を担うリーダー育成も必要

不可欠だと思うがどう考えるか。

問

① 運営方針、活用方法について、加入申し込みが始まっているが、自主放送などのオプションが決定されていない。

地デジの見える地域では、自主放送などのサービスの内容が加入の決め手となるが、対応が遅いのではないか。

② 高齢者や低所得者への使用料金の減免については、将来、黒字経営になった場合、料金の見直しを考えていないか。

③ デジアナ変換は、使用可

能なアナログ受信機を、継続して使用したいという視聴者への対応と、2台目、3台目のテレビのアナログ受信機の買い替えに要する負担の軽減、アナログ受信機の廃棄等、リサイクルのために暫定導入されたが、住民にはあまり伝わっていない。もっと分かりやすく説明すべきではないか。

④ 事業が完成すれば、目に見える部分と見えない部分の経費が、どのくらい節減ができるか。例えば、見える部分では、サーバー料金等の金額。見えない部分では、これを利用することによって削減できる人件費（移動時間や資料）や効果は。



① 自主放送では、地域イベント、学校行事、議会中継、教育機関の公開授業、講演会、地域の業者や特産品の紹介、役場の窓口で行う各手続きの方法、また防災、防犯にも役立つことができると思定しているが、内容については、黒潮町情報センター、放送番組の編集に関する基本計画を策定する必要がある、現在精一杯進めている。

② 経営の安定を第一に挙げているが、安定していけば、検討すべきと思っている。

③ デジアナ変換の説明は、いかに早く住民に説明するかというところで、パンフレットを全戸配布し、全戸に説明に入って行く。地区懇談会においても、説明をしている。

④ 接続料と電話回線の使用料が金額にして、930万円ぐらいは削減できるという試算をしている。職員の移動時間、資料の作成等に要する経

黒潮町は広大な土地を持つた合併がされており、職員削減や議員削減も進み、地域の実情を行政が一手に担うのは難しくなっている。これから地域の在り方、運営の仕方が重要になってくる。そのために、現在の区長会や区長の権限も考え直さなければならぬ。黒潮町も地区と行政の関係を見直す時期に来ていると思う。そのためにも、次世代を担うリーダー育成も必要不可欠だと思うがどう考えるか。

地域の実情を行政が一手に担うのは難しくなっている。地域経済の疲弊や、進む高齢化等から行政サービスへのニーズは高まっており、自立した活動主体と相応の権限の制度化はあるべき姿であると考えている。

現在区長会において、行政主動でない区長会の設立を提案している。協議の経緯を見ながら、区長の意見等も踏まえ考えていきたい。

行政組織の中の人材育成やリーダーの育成は組織の責務であるが、民間のリーダー育成は、職場や各種団体活動等で育っていくのが理想と思う。学校でのリーダー教育の取り組みについては、いろんな形で取り組むことが重要なことであると思っっているので、そういう教育も進めていきたく